

危険防止に心掛けてください

連盟発 2016. 1. 23

『危険防止 10 箇条』の遵守，練習時のマナーを遵守してください
合同練習に参加しない会員については，周囲で通達をお願いします

【矢取り時に注意していただきたいこと】

- 矢取りに行かれる人は，その立の終了を見届けてから，矢取りに行く習慣をつけてください。
- 自分の射が終わったからといって，慌てて行くと不用意に安土に入る恐れがあります
- 『①モニターでの確認，②警告灯・ブザーのスイッチ，③赤旗，④目視確認』，を徹底してください

【引いている時に注意していただきたいこと】

- 警告灯が点灯され，ブザーが鳴ったら，引いている最中でも射を中断してください
- 『まだ引いている最中と・・・』怒鳴るよりも，射を途中で中止することがマナーです
- 矢取りを中断させて，射ることを優先させることは，絶対にあってはなりません

※危険防止（的前練習時の注意）

- 練習開始後は，許可なく矢道・安土に立ち入らぬこと
- 行射の時，矢道・安土に人がいる時は矢番え・取懸けをしないこと
- 矢取りは，射手側と相互に合図確認し，必ず自らの目で安全確認を行うこと